

平成 30 年度石狩浜ハマナス再生プロジェクト報告書（仮）

【はまなすセミナー開催報告】

■開催趣旨・目的

アイヌとハマナスの関わりや、生活文化の中でハマナスが歴史的にどのように利用されてきたかについて学びを深めようと、はまなすフェスティバル実行委員会の伊藤由起子氏が講師となってセミナー開催しました。関心の高い方がかなりいることを想定し、交通の便のよい札幌開催としました。セミナーの開催にあたっては、会場内でハマナスを五感で楽しめる工夫や、展示から学べるコーナーも設けました。また、北海道命名 150 年関連事業に登録するとともに、一般社団法人アイヌ民族博物館、札幌市環境プラザ、La table verte の協力をいただきました。参加費 1,000 円。

■セミナータイトル 生活文化史にみるハマナス～食用、薬用、香料～

■開 催 日 平成 30 年 5 月 13 日（日）13：30～16：30

■会 場 札幌市環境プラザ・環境研修室（札幌エルプラザ 2F）

■講 師 フリーライター 伊藤由起子さん

■来 場 者 数 48 人

■参加スタッフ 8 人（内訳：実行委員会 4 人 市：4 人）

■配 布 チ ラ シ



■内 容

講話内容 第一部：アイヌ文化とハマナス 第二部：ハマナス香料のお話

会場内展示 ハマナスの標本・ハマナスの首飾り（アイヌ民族博物館より借用）

蒸留器とその仕組みに関する掲示

ハマナス再生プロジェクト商品

試飲・試食 開始前にハマナスティーを提供。休憩中にハマナスジャムとハマナスハニーを提供。

■当日の様子



写真 1. セミナー様子



写真 2. 再生プロジェクト商品展示

【はまなすフェスティバル開催報告】

■開催趣旨・目的

北海道の初夏の海岸を彩る花「ハマナス」は「北海道の花」に指定され、その咲き競う風景は多くの道民に親しまれています。また、ハマナスは自然豊かな海辺のシンボルであり、全国的に誇る自然豊かな海辺「石狩浜」を有する「石狩市の花」にも指定されています。ハマナスが育つ海辺の環境を私たちの財産としてよりよい状態で次世代へ残していくためには、多くの人たちがハマナスやハマナスが育つ環境に目を向けていくことが大切です。また、ハマナスは先人たちに自然の恵みとして暮らしの中で多用されてきました。色や香りの楽しみに加え、美容や健康増進の効用が知られ、利用の面からも関心が高まっています。

はまなすフェスティバルは、「ハマナス」をきっかけに海辺の自然環境へ目を向ける人が増えていくことを目指し、開催しています。そのために、毎年ハマナスに関わるテーマを設け、ハマナスの魅力を伝えていきます。

第 6 回目となる「はまなすフェスティバル」はテーマを「健康パワー」と設定し、その健康増進への効用に注目して各ブースが出展しました。

■開 催 日 平成 30 年 6 月 16 日（土）10：00～15：00

■来 場 者 数 550 人

■参加スタッフ 36 人（内訳：実行委員会 11 人、石狩浜自然案内人 9 人、いしかりガイドボランティア 2 人、石狩翔陽高校ボランティア 10 人（教員 1 人含む）、石狩市 4 人）

■出 展 団 体 13 団体

(NPO 法人いしかり海辺ファンクラブ、パン菓子工房バーケリー、ショコラティエ NANAYA、(株)お茶の土倉、和洋菓子の中村屋、(株)クルッティ、La table verte、(株) The St Monica、後藤商店、いとはりおしごと、石狩浜自然案内人、石狩浜定期観察の会、NPO 法人 ezorock)

■配 布 チ ラ シ



■ブース内容

【ハマナスポストカード展示・無料配布】

石狩浜定期観察の会・写真担当 2 人が撮影したハマナス写真を各 10 カット、合計 20 のベストショットと第 5 回石狩浜海辺の風景写真コンテストの受賞作品 4 カットをポストカードにして、先着 100 人に 1 人 2 枚ずつプレゼントしました。

【ハマナス草木染の展示頒布】

根染と葉染のストール、ハンカチの展示をしました。また、ハマナスの根を用いた草木染工芸品「秋田黄八丈」に関する紹介パネルと完成見本を展示しました。(販売あり)

【ハマナスティーとゼリーの試飲・試食】

ハマナスの花びらを煮出したお茶、花びらと実を使ったゼリーを提供しました。花びらは当年採取のものを使用しました。

【ハマナスクリームハンドマッサージ】

(株) The St Monica より 2 人お招きし、ハマナスクリームを使ってハンドマッサージを来場者に体験していただきました。

【ハマナスの香り体験】

蒸留器を使ってハマナスの花びらを蒸留、ハマナスフローラルウォーターを抽出し、会場内をハマナスの香りでいっぱいにしました。横ではフローラルウォーターを使用して作られているモイスチャークリーム「ホコノンノ」を販売しました。

【ハマナスハニー販売】

La table verte のハマナスの花びらを漬け込んだハチミツ「ハマナスハニー」を展示販売しました。

【手作りグッズ展示販売】

ハマナスのイラストをプリントした布を用いたポーチ、がま口、バッチなどの手作り品を展示販売しました。（いとはりおしごと）

【ハマナス簡単クラフト体験・展示頒布】

ハマナスの花びらを布袋につめる「はまなすポプリ」、ハマナスの葉っぱをスタンプにして作るしおりを来館者に体験してもらいました。

【ハマナスクラフト品展示・頒布】

ハマナスの花びらで作ったポプリ、ハマナスの種をあしらったブローチ、マグネット飾りなど、ハマナスを利用した小物を展示しました。

【展示（写真・パネル）コーナー】

○ハマナスの一年

石狩浜定期観察の会が撮影したハマナスの写真の中から、季節ごとに 12 枚を選び、A3 サイズにプリントして展示しました。

○第 5 回海辺の風景写真コンテスト優秀作品展示

優秀作品 4 点を展示し、今年のコンテスト募集をPRしました。

○石狩浜ハマナス再生プロジェクト活動紹介

ハマナス再生プロジェクトの概要をA0 ポスター1 枚にまとめ展示しました。

○ハマナスの香水の意外な歴史

香り体験の横にハマナスの香りの歴史や蒸留のしくみなどの解説パネルをA1 サイズに拡大してボードに貼り設置しました。

【香りのモーニングツアー】

香りのよいとされている朝のハマナスの花びらからフローラルウォーターを作りました。当日は好天の中花摘みを行うことができ、参加者はハマナス咲く風景を丸ごと味わうことができました。参加者には石狩天然温泉「番屋の湯」提供の当日入浴券をプレゼントしました。

8：30～11：00 参加者 11 人

【はまなすコスメのワークショップ】

午前中に抽出したフローラルウォーターをつかって、お肌にやさしいバームを作りました。

12：30～14：00 参加者 12 人

【はまなすクイズラリー】

ハマナスに関するクイズ看板を海浜植物保護センター観察園と再生園の 8 箇所に設置。受付で配布されるしおり裏面を見ながら、各ポイントを巡ってクイズに答えていただくとともに、看板に記されたキーワードを記入していただきました。最終ポイントで、クイズ解答集「とことんハマナス！」を配布してハマナスについての知識を深めていただくとともに、キーワードを完成させた方には、メノウやビーチグラスをつめた記念品を差し上げました。また、全問正解者には、はまなす博士認定書を渡しました。

【スタンプラリー】

会場内を隅から隅まで巡れるように、ポイントを屋内、観察園、駐車場（カフェ）の3か所設置し、スタンプを全部集めるとマウちゃんのイラストが完成するようなオリジナルデザインとしました。

【ハマナス苗の無料配布】

石狩浜のハマナスに親しみを感じていただくため、自生ハマナスから採取したタネを育てて作った苗（2～3年目）を、1本はご自宅で楽しんでいただき、もう1本は再生園に移植していただくために一人2本説明しながら渡しました。配布数は苗の数は60本。はまなすサポーター登録数28人。

【宝探し大会】

ハマナス再生園の一角に宝探しコーナーを設け、ミッションカードを手がかりに問題が解けた人から、土に埋めてある貝を探しだす宝探しをしました。上位50位までははまなすに関連した景品を用意しました。

【はまなすカフェ】

海浜植物保護センターの職員通用口側にある駐車場にテントを設置し、ハマナスの花びらや実を使った食品を販売する飲食ブースを設けました。飲食ブースの中にはゴミの分別を促すため、海辺のゴミ問題の周知をNPO法人 ezorock にしていただき環境に配慮して実施しました。

〈出展〉

- ・NPO 法人いしかり海辺ファンクラブ（わたあめ、ハマナスサイダー）
- ・パン菓子工房バーケリー（はまなすぺったん）
- ・（株）お茶の土倉（ハマナスブレンド緑茶）
- ・和洋菓子の中村屋（ハマナスハーブソルト入りミニリーフパイ）
- ・ショコラティエNANAYA（チョコレートタルト、アイシングクッキーなど）
- ・（株）クルッティ（ハマナスハーブティー）

■当日の様子（写真）



写真3・4. フェスティバル会場の様子

【第6回いしかり海辺の自然フォトコンテスト開催報告】

■開催目的 石狩海岸の魅力を、写真を通じて多くの人と共有し、写真をきっかけに石狩市の自然に関心興味を持ってもらうことを目的として開催しています。これまで平均して年50点程度の応募がありました。第5回までは「風景」をタイトルに掲げていましたが、第6回目の今年からは、着眼点を絞り「自然」をタイトルに掲げることとしました。「ハマナス」についても、魅力ある姿が多くの方に伝わるよう、前年同様に募集しました。

■募集期間 平成30年5月1日（火）～7月31日（火）

■作品テーマ ハマナスなどの動植物や自然風景

■応募条件 ●一人2点まで応募可能、プロ、アマチュアは問わず、応募した作品は2年以内に撮影したものとししました。

●作品は、応募者本人が撮影し、かつ著作権を有するものとし、人物が写っている作品に関しては、肖像権の確認が取れた作品のみ応募可能としました。

●応募頂いた写真の返却は原則しないこととしました。

■作品サイズ・写真

●デジタルカメラ及びフィルムカメラで撮影された作品が応募可能としましたが、著しく画像加工された作品は失格としました。

●A4 または四つ切サイズにプリントされたものとし、カラー及びモノクロ可能としました。

■応募方法 石狩市海浜植物保護センターへ郵送または直接提出としました。



■賞 グランプリ1人、準グランプリ賞2人、石狩市長特別賞1人、はまなす賞1人を選考。受賞者には、石狩産地場産品詰め合せセットを贈呈しました。

■審査・発表 応募作品は、9月4日（火）、石狩写真クラブ代表及び実行委員会で、グランプリ、準グランプリ、はまなす賞の4賞を決定しました。9月14日（金）、石狩市長選考により石狩市長特別賞が決定しました。結果はすぐに受賞者へ電話通知し、商品の発送をしました。

■展示会 応募作品53点を石狩市内及び札幌市で展示会をしました。

平成30年 9月24日（日）～10月 7日（日）：石狩市海浜植物保護センター

平成30年 10月23日（火）～11月 6日（火）：石狩市花川北コミュニティセンター

平成30年 11月12日（月）～11月20日（火）：石狩市花川南コミュニティセンター

平成30年 12月10日（月）～12月14日（金）：石狩市役所1階ロビー

平成31年 1月16日（水）～ 1月22日（火）：石狩市民図書館ロビー

平成31年 2月 1日（金）～ 2月12日（火）：札幌エルプラザ1階情報センター

■結 果

	受賞者名	タイトル
グランプリ	豊島洋輔	春の訪れ
準グランプリ	山崎久子	帰り道
準グランプリ	亀田晃幸	EXILE
石狩市長特別賞	青山奈央子	いしかり海辺の宝石
はまなす賞	下村捷二	ハマナス
応募総数	53	

■受賞作品

 グランプリ 『春の訪れ』 豊島洋輔	 準グランプリ 『帰り道』 山崎久子	 準グランプリ 『EXILE』 亀田晃幸
 石狩市長特別賞 『いしかり海辺の宝石』 青山奈央子	 はまなす賞 『ハマナス』 下村捷二	

【はまなす広場開催報告】

■開催目的 秋のハマナスを楽しむことをきっかけに、石狩本町地区で一番人が集まる「石狩さけまつり」と同日に開催し、海辺の自然環境を知ってもらい、自然に目を向ける人を増やすことが第一の目的です。あわせて、再生園づくりにイベント参加者が貢献することも目指します。

■開催日 平成30年9月23日（日・祝）10：00～15：00

■会場 石狩浜海浜植物保護センター

■来場者数 670人

■参加スタッフ 17人（実行委員会7人 石狩浜自然案内人6人 石狩市4人）

■ブース内容

【ハマナスティーの試飲】

石狩産ハマナスの花びらを煮出したお茶を提供しました。

【ハマナスのタネ数当て大会】

苗づくりに必要なタネを選別する作業を、タネの数を当てる大会と称しお手伝いしていただきました。予想と実際が近い方には景品を差し上げました。

参加者数70人 参加費無料

【砂丘ツアー】

石狩市商工労働観光課主催のツアーをはまなす広場で行いました。現地へ行って砂丘の成り立ちや海浜植物の重要性を説明しました。①11：00～、②13：00～（各30分）

参加者のべ6人 参加費500円

【ローズヒップで飾るリース作り】

再生園入口に立てたグランピングテント内で、ヤマブドウのつるで作ったリースにハマナスの実を乾燥させたローズヒップで飾り付けをしました。

参加者11人 参加費300円（原材料費）。

【はまなすなど海浜植物しおりづくり】

海浜植物の押し花を使ってオリジナルのしおりを作成しました。

参加者38（小サイズ36人 大サイズ2人）人 参加費 小50円 大200円

【手作りグッズ展示販売】

ハマナスのイラストをプリントした布を用いたポーチ、がま口、バッチなどの手作り品を展示販売しました。（いとはりおしごと）

【はまなすクイズラリー】

ハマナスに関するクイズ看板を海浜植物保護センター観察園に設置。受付で配布されるしおりの裏面を見ながら、各ポイントを巡ってクイズに答えていただくとともに、看板に記されたキーワードを記入していただきました。

【スタンプラリー】

当日配布した会場図に、試飲試食コーナー・クイズラリー・クラフトコーナーの3ヶ所にそれぞれ配置し、全てスタンプを集めるとイラストが完成できるようにしました。3ヶ所押した方にはオリジナルハガキをプレゼントしました。

【魅惑のローズヒップツアー】

石狩浜自生のハマナスの実を摘み、その実からジャムを作ってもらうツアーをしました。

参加者4人。800円（原材料費）。参加者には、石狩天然温泉「番屋の湯」提供の当日入浴券をプレゼントしました。

【はまなすカフェ】

保護センター内にハマナスの花びらや実を使った食品を販売する飲食ブースを設けました。また、食べ物だけではなくハマナスから出来た美容クリームも販売しました。

〈出展〉

- ・パン菓子工房バーケリー（はまなすぺったん）
- ・（株）お茶の土倉（ハマナスブレンド緑茶）
- ・La table verte（ハマナスハニー）
- ・後藤商店（ホコノソノ）

【第6回いしかり海辺の風景フォトコンテスト入賞作品展示】

平成30年5月1日～7月31日まで募集していた作品の受賞者を発表し、優秀作品5点の展示をしました。

■当日の様子（写真）



写真5. 会場の様子



写真6. ローズヒップツアー様子

【北の茶縁日和参加報告】

8月25日・26日、北の茶縁日和が開催され北の茶会実行委員会主催のお茶席「北海道をブレンドしちゃおう」で、石狩浜でとれたハマナスの花びらで入れたお茶がブレンド素材の1つとして提供されました。それにあわせてハマナス再生プロジェクト関連商品を販売していただくとともに、26日は2人が同席して、ハマナスや石狩浜ハマナス再生プロジェクトの紹介、石狩浜の環境や保護の取り組み、イベントPRなどを行いました。

8月26日（日） 会場：北海道神宮頓宮社務所

10：30～各回30分、各回参加者6～8人、全6回実施 出席：井出、木本

【ハマナス再生園作業報告】

■ハマナス再生園作業概要

花卉と果実の採取量を増やすことを目標に、昨秋32cm角鉢から移植した苗の生育管理と、自生または過去に植えたハマナスの生育補助のための除草作業に重点を置きました。

苗づくりも重点的に行いました。春から初夏にかけて小径ポット（16cm）の苗を32cm角鉢と径21cmポットへ移植して株径20～30cm程度に成長させ、秋に再生園へ250株程度移植しました。

再生園に係る作業に費やした日数は111日、人工はおおよそ150人、時間数にして約770時間でした。作業内容は、主に以下のとおりです。

- ① 苗づくり・苗の管理
- ② 移植後の苗の管理。主に畝間の草刈り、施肥。
- ③ ススキ・アキグミなど大型内陸性草本・低木の除去、カモガヤ・ブタナ・ヘラオオバコ・メマツヨイグサ・イタチハギ・ニセアカシア・ギンドロなど、外来草本・低木の除去。
- ④ 園路の除草
- ⑤ 弁天歴史公園への道、展望の丘への道。ベンチの丘の草刈り
- ⑥ 花卉・果実の採集
- ⑦ 播種・移植（主に秋）

■ハマナス Healty タイム・Motto time（ハマナス再生園整備）

多くの方が再生作業の参加を目的に開催しています。今年は参加の機会を増やすことだけでなく、作業効率を上げることも考慮し、例年より回数を多く実施しました。作業内容は除草が中心で、10月11日は移植作業のみ行いました。参加者には、石狩天然温泉「番屋の湯」提供の当日入浴券をプレゼントしました。

実施状況は以下のとおりです。

開催日	参加者数	開催日	参加者数
5/10	10	8/2	8
5/31	4	8/23	5
6/7	6	9/6	中止
6/28	6	9/27	7
7/12	7	10/11	3

【はまなすサポーター登録】

ハマナスの再生に係る苗育成を参加型で行うことと、ハマナスの苗育成を通じてハマナスへの興味を深めてもらうことを目的に、ハマナス再生プロジェクトへ賛同いただく方へハマナスの苗を渡しています。はまなすフェスティバルなどイベントでブースを設けて配布を行うほか、石狩浜海浜植物保護センターで日常的にPRする中でも、希望があればお渡ししました。

また、メールアドレスを登録いただいた方は、年に一度イベント周知を目的に、はまなすサポーターだよりを送信しました。

平成30年度新規登録者数 28人

(平成29年度34人、平成28年度27人、平成27年度16人、平成26年度52人、平成25年度30人)

【いしかりハマナス商品】

石狩浜のハマナスを使った商品が普及することで、石狩浜の環境保全について関心を持つ人や石狩浜へ足を運ぶ人が増えることを目指し、ハマナス再生プロジェクトに賛同する企業が、ハマナスの花びらや実を使って、商品製造販売を行いました。

今年は、各製品に「石狩浜の自然環境保全」を伝える共通ロゴを作成し、各企業で商品販売時に使用することとしました。

関連商品一覧

●浜梨かふゑのハーブソルト「ハマナシオン」



乾燥したハマナスの花びらとオホーツクの塩、自家栽培ハーブをブレンドしたハーブソルト。

※現在生産中止

●(株)土倉による「北海道ティーセレクション」ハマナス緑茶ティーバッグ



フリーズドライにしたハマナスの花びらと厳選された国産緑茶をブレンド。

●後藤商店によるモイスタークリーム「ホコノソノ」



ビタミン C とポリフェノールを多く含んだハマナスの実エキス。と花びらを岩内沖の海洋深層水で抽出したフローラルウォーターが入った保湿クリーム。

●La table verte による「ハマナスハニー」(乾燥花びらのハチミツ漬け)



乾燥したハマナスの花びらを漬け込んだ石狩産の非加熱ハチミツ。

●(株) The St Monica によるハマナスの実ハーブティー、ハマナス美容液、リップ、保湿クリーム



ハマナスの実と有機栽培ハイビスカス、有機栽培ラズベリーリーフをブレンドしたハーブティー。



白樺樹液 100%とハマナスの花びらを 20%配合し、濃縮蒸留をし、無菌充填しただけの美容液。



ハマナスの花をオイルにうつして作った無添加リップクリーム。



リップと同じくハマナスの花をオイルにうつして作った無添加保湿クリーム。

■共通ラベル

「SAVE ISHIKARI COAST with HAMANASU

ハマナス咲く石狩海岸の自然を未来に～ハマナス再生プロジェクト～」

